

死に寄りそって

Being Mortal



DVD 全 1 巻 52 分

本体価格 35,000 円 + 税

日本語字幕版
(英語音声スクリプト PDF 付)

■日本語字幕監修

浅見昇吾 (上智大学外国語学部 教授 / 上智大学生命倫理研究所 / 上智大学グリーフケア研究所)

■日本語字幕版制作・発行

丸善出版株式会社

■原版制作

WGBH/FRONTLINE (2015 年作品)

■原作

ATUL GAWANDE (アトゥール・ガワンデ)



1965 年にニューヨーク、ブルックリンに生まれる。ブリガム・アンド・ウィメンズ病院勤務、ハーバード医科大学校・ハーバード大学公衆衛生大学院准教授。The New Yorker 誌の医学・科学部門のスタッフライターを務め、The Best American Essay 2002 に選ばれる。2006 年、マッカーサー・フェローを受賞。2010 年、TIME 誌で「世界でもっとも影響力のある 100 人」に選ばれる。主な著書に「Being Mortal」「BETTER A Surgeon's Notes on Performance」など。



著作権処理済作品

この DVD は授業使用及び学校図書館、公共図書館、視聴覚ライブラリー企業等々での無料上映・館外貸出し権をクリアしています。

死に寄りそって Being Mortal

原版制作 ● WGBH / FRONTLINE | 日本語字幕版制作・発行 ● 丸善出版株式会社 | 協力 ● トーキョーヴィジョン / アクトインターナショナル
日本語字幕版監修 ● 浅見昇吾 (上智大学外国語学部 教授 / 上智大学生命倫理研究所 / 上智大学グリーフケア研究所)



ボストンの外科医“アトゥール・ガワンデ氏”のベストセラー“Being Mortal”をもとに、
死に直面している患者と医師との関係に密着したドキュメンタリー作品。

患者やその家族、そして医師が体験するさまざまな人生の最終ステージ。

可能性が残されている限り、患者はいかにして生きれば良いのか—

医師はいかにして患者を勇気づけ、心に寄りそばれば良いのか—

人間の尊厳とは何かを追究する医師ガワンデ氏らの姿に迫る。



©2015 A FRONTLINE Production with WGBH Educational Foundation

監修のことば

本作品は、多面的な死の物語です。死にゆく人の思いを描く物語であり、家族などの近い人の気持ちを描く物語でもあります。ここからは、抽象的な議論では得られない終末期の本当の姿が浮かび上がってきます。しかし同時に本作品は、有能な外科医が終末期のケアの重要性と死にゆく人への接し方に気づく物語であるとともに、終末期に携わる医療者の思いを語る物語にもなっています。このような多面的な観点から描かれた死の物語は少ないのではないのでしょうか。それぞれの思いが交差する感動的な物語になっています。一人の人間として、死にゆく人を見守る人間として、医療関係者として、それぞれの立場から得られるものが数多くあるはずで



浅見 昇吾

BEING MORTAL Current Affairs, Human Interest

Writer, Producer, Director: **Tom Jennings** Writer, Correspondent: **Atul Gawande** Deputy Executive Producer for FRONTLINE: **Raney Aronson-Rath**

Executive Producer for FRONTLINE: **David Fanning** Photo: **Courtesy of FRONTLINE**



著作権処理済作品

- このDVDは英語音声です。日本語字幕あり・なしを選択することができます。
- このDVDには「英語音声スクリプトPDF」が収録されています。パソコンで閲覧またはプリントアウトしてご活用ください。
- このDVDは、授業使用及び学校図書館、公共図書館、視聴覚ライブラリー、企業等々での無償上映・館外貸出権をクリアしています。

発行：丸善出版株式会社 映像メディア部

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-17

神田神保町ビル 6階

Tel : 03-3512-3252 Fax : 03-3512-3271

<http://pub.maruzen.co.jp/>

お問合せ・ご注文は下記までお願いします。